

**重要！ハードウェアを設置する前に、すべての安全上の
注意事項をお読みください**

Cisco ISA 3000 Industrial Security Appliance の 製品マニュアルおよび適合規格

- [シスコに関する情報](#)
- [関連資料](#)
- [ISA 3000 の設置](#)
- [危険な場所に関する標準規格およびマーキングの文字列](#)
- [EMC 情報](#)



シスコに関する情報

表 1 シスコの会社名および住所の詳細

Company Name	シスコの住所
Cisco Systems, Inc.	170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706, United States.

関連資料

設置および設定に関する基本的な情報については、設置および設定のガイドを参照してください。

- ISA 3000 の製品ページ
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/security/industrial-security-appliance-3000/model.html>
- ASDM のマニュアル
<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/asa/compatibility/asamatrix.html>
<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/asa/roadmap/asaroadmap.html>
- CSM のマニュアル
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/security/security-manager/products-documentation-roadmaps-list.html>
- FireSIGHT のマニュアル
- <http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/piresight/roadmap/piresight-roadmap.html>
- Cisco.com: www.cisco.com
- 保証情報: www.cisco-warrantyfinder.com
- Cisco Limited Lifetime Warranty、保証の免責事項、エンド ユーザ ライセンス契約および米国連邦通信委員会の通知で構成されるシスコ情報パッケージ:
www.cisco.com/en/US/docs/general/warranty/English/SL3DEN_.html
- Cisco Marketplace: www.cisco.com/cgi-bin/marketplace/welcome.pl
- シスコ製品マニュアル: www.cisco.com/go/techdocs
- シスコのサポート: www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

ISA 3000 の設置

次の各セクションではデバイスの設置方法について説明します。詳細については、『Cisco ISA 3000 Hardware Installation Guide』を参照してください。

Cisco ISA 3000 の付属品

梱包箱を開けて、Cisco ISA 3000 に付属の納品書に記載されているすべての品目が揃っているかどうか確認してください。

デバイスには次の品目が付属しています。

- 本書。製品番号 78-100733-01-J。

必要な器具

- 電源コネクタとアラームコネクタ用の、UL および CSA 定格の 1007 または 1569 型ツイストペア Appliance Wiring Material (AWM) 銅線。
- 静電気防止用コードとリストストラップ。
- シャーシのアースに使用するワイヤクリンパ。
- シャーシに接続するアース線。
- ギガビットイーサネットポート接続用のイーサネットケーブル。
- 最大 15 インチポンド (1.69 N-m) の圧力を加えられるラチェットトルクフラットヘッドドライバ。
- No.2 プラスドライバ。
- ワイヤストリッパ。

取り付けに関する警告と注意文



警告

安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。警告の各国語版については、各警告文の末尾に提示されている番号をもとに、この機器に付属している各国語で記述された安全上の警告を参照してください。ステートメント 1071



警告

設置手順を読んだから、システムを電源に接続してください。ステートメント 1004



警告

ある種の化学薬品にさらされると、密閉されたりレレーデバイスに使用されている素材の密封機能が低下する可能性があります。ステートメント 381



警告

この製品は設置する建物にショート（過電流）保護機構が備わっていることを前提に設計されています。保護デバイスの定格が 2 A を超えないことを確認してください。ステートメント 1005



警告

この装置は、立ち入りが制限された場所への設置を前提としています。立ち入りが制限された場所とは、特殊なツール、ロックおよびキー、または他のセキュリティ手段を使用しないと入室できない場所を意味します。ステートメント 1017



警告

この装置は、アースさせる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。ステートメント 1024



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030



警告

本製品の最終処分は、各国のすべての法律および規制に従って行ってください。ステートメント 1040



警告

システムの過熱を防止するために、周囲温度が次の推奨最高値を超える場所では使用しないでください。推奨最高温度：
60°C(158°F)ステートメント 1047



警告

装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。ステートメント 1074



警告

爆発の危険性: 装置を設置、保守、または交換する前に、そのエリアが危険でないことを確認する必要があります。ステートメント 1082



警告

ラック外部の周囲温度よりも 30 °C(86 °F)高い状態に適したツイスト ペア導線を使用してください。ステートメント 1067



警告

雷雨中には、屋外に接続部がある機器の使用や保守を行わないでください。雷によって感電する危険性があります。ステートメント 1088



注意

デバイス周囲のエアフローが妨げられないようにする必要があります。デバイスの過熱を防止するには、少なくとも次のスペースを設ける必要があります。

- 上下: 25 mm(1.0 インチ)
- 露出面(モジュールに接続されていない側): 25 mm(1.0 インチ)
- 前面: 25 mm(1.0 インチ)

さらに高密度な配置が必要な場合には、Cisco Technical Assistance Centre (TAC) にお問い合わせください。



注意

この装置は、クラス I、ディビジョン 2、グループ A、B、C、D または危険がない場所での使用にだけ対応しています。



注意

この装置は、EN 60664-1 で定義されている汚染度 2 以下の環境でのみ使用できます。また、EN 60079-15 準拠の保護等級 IP 54 以上の ATEX 認定ラックに設置してください。



(注)

本装置の定格は次のとおりです。

- DC 入力電圧: 最大作動範囲: DC 9.6 V ~ DC 60 V、定格: DC 12 V ~ DC 48 V



(注)

最大動作温度範囲は -40 ~ 60°C(-40 ~ 140°F)です。

ISA 3000のアース接続

設置場所のすべての接地要件が満たされていることを確認します。必ずデバイスを適切なアースに接続してください。アース線は、地域の安全基準に従って取り付けする必要があります。



(注)

アース ラグは、デバイスの付属品ではありません。シングル リング端子 1 個または 2 個、あるいはダブル リング端子 1 個を使用できます。



警告

この装置は、アースさせる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。ステートメント 1024



警告

この装置は、放射およびイミュニティに関する要件に準拠するようにアースされていることが前提になっています。通常の使用時には、必ずデバイスのアース ラグが接続されているようにしてください。ステートメント 1064



警告

この機器にはアース接続が必要です。一般的な使い方では、ホストとアースの接続に、グリーンとイエローの 14 ~ 16 AWG アース線を使用します。ステートメント 242



警告

この装置は、アースさせる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。ステートメント 1024



警告

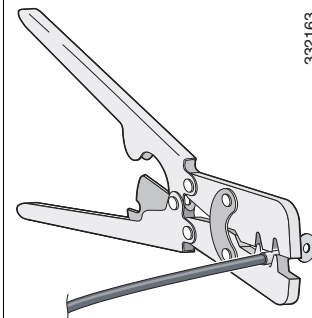
装置を設置または交換する際は、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。ステートメント 1046

ISA 3000 を接地するには、次の手順に従います。

ステップ 1 標準のプラス ドライバまたはプラスのラチェット トルク ドライバを使用して、デバイスの前面パネルからアース ネジを取り外します。

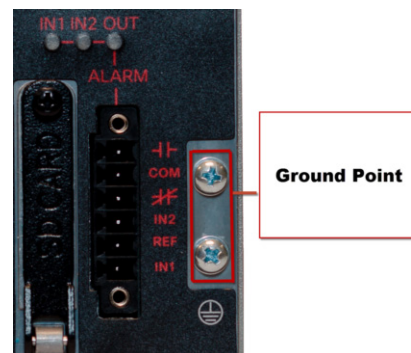
ステップ 2 ワイヤ ストリップを使用して、14 ~ 16 AWG アース線を 5.56 mm (0.22 インチ) だけ剥がします。

ステップ 3 リング端子ラグにアース線を挿入し、圧着工具を使用して端子を線に圧着します。



ステップ 4 端子の穴にアース ネジを通します。

- ステップ 5** 前面パネルのアース ネジ用の開口部にアース ネジを差し込みます。
- ステップ 1 でとっておいたネジ セットを使用してシャーシにリング端子を取り付けます。
- 右側の図は適切なアース接続ポイントを示しています。



- ステップ 6** ラチェット トルク ドライバを使用して、ISA 3000 の前面パネルにアース ネジとリング端子を 3.5 インチポンド (0.4 N-m) で締め付けます。トルクは 3.5 インチポンド (0.4 N-m) を超えないようにしてください。
- ステップ 7** アース線の他端を接地されている非塗装金属面 (接地バス、接地された DIN レール、接地されたベアラックなど) に接続します。

DC 電源の接続



警告

電源が入った状態で電源およびアラーム コネクタを接続または接続を取り外すと、電気アークが発生する可能性があります。これは、危険な場所での設置中に爆発を引き起こす原因になる可能性があります。デバイスおよびその他の回路の電源がすべて切断されていることを確認してください。電源が誤ってオンにならないようにし、そのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 1058



警告

爆発の危険性: コンポーネントの代用品はクラス I、ディビジョン 2/ゾーン 2 に適合していない場合があります。ステートメント 1083



警告

デバイスを危険な場所に設置する場合は、DC 電源がデバイス付近にない場合があります。次の作業を行う前に、DC 回路に電気が流れていないことと、誤って電源がオンにならないことを確認したり、そのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 1059



警告

装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。ステートメント 1074



警告

次の作業を行う前に、DC 回路に電気が流れていないことを確認します。ステートメント 1003



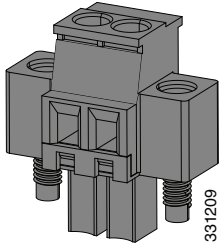

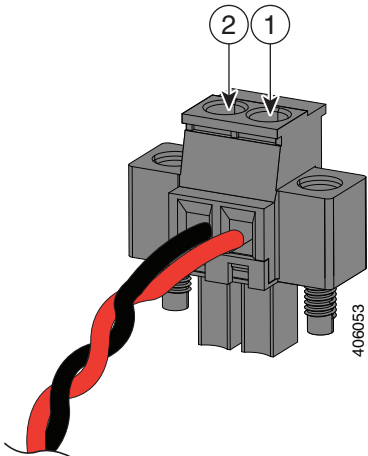
警告

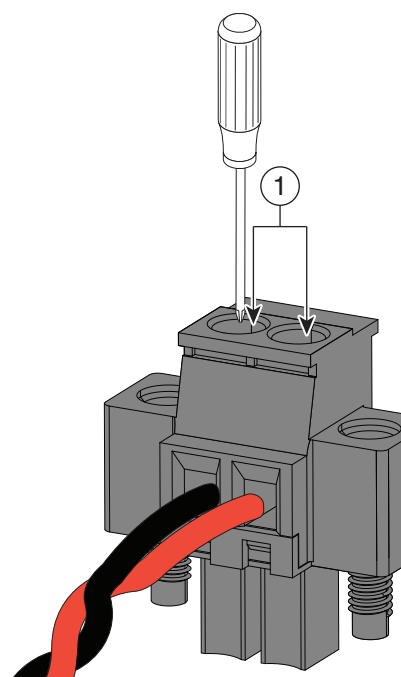
この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030



警告

容易にアクセス可能な二極切断装置を固定配線に組み込む必要があります。ステートメント 1022

ステップ 1	ISA 3000 前面パネルの電源コネクタの所在を確認します。	
ステップ 2	電源コネクタのプラスとマイナスの位置を確認します。次のように接続します。 <ul style="list-style-type: none"> • + 端子:DC 電源のプラス側の接続部 • - 端子:DC 電源のマイナス側の接続部 	
ステップ 3	2 本のツイスト ペア銅線(18 ~ 20 AWG) (2.6 mm) が DC 電源に接続できるだけの長さであることを確認します。	
ステップ 4	18 ゲージ(1.02 mm)用のワイヤストリッパを使用して、各 DC 入力電源に接続されている 2 本のツイストペアワイヤを、それぞれ 6.3 mm (0.25 インチ) ± 0.5 mm (0.02 インチ) だけ剥がします。0.27 インチ(6.8 mm) を超える絶縁体を導線から剥がさないようにしてください。推奨されている長さ以上に被覆をはがすと、設置後に電源コネクタからむき出しの導線がはみ出る可能性があります。	
ステップ 5	ISA 3000 に電源コネクタを固定している 2 本の非脱落型ネジを緩め、電源コネクタを取り外します。	
ステップ 6	電源コネクタでは、プラス導線の露出部分を「+」というラベルが付いた接続部に挿入し、リターン導線の露出部分を「-」というラベルが付いた接続部に挿入します。リード線が見えないことを確認してください。コネクタからは絶縁体に覆われた導線だけが伸びている必要があります。	 <p>1:電源のプラス接続 2:電源のリターン接続</p>

ステップ 7	ラチェットトルクフラットヘッドドライバを使用して、電源コネクタの非脱落型ネジ(取り付けられた導線の上)を2インチポンド(0.23 N-m)で締め付けます。	 <p>1: 電源コネクタの非脱落型ネジ</p>
ステップ 8	プラス導線の一方の端を DC 電源のプラス端子に接続し、リターン導線の一方の端を DC 電源のリターン端子に接続します。 デバイスのテスト中は、電源の接続は1つで十分です。デバイスを設置し、2つ目の電源を使用している場合は、それを使用してステップ 4～8 を繰り返します。	

DC 電源コネクタの接続



警告

この製品は設置する建物にショート(過電流)保護機構が備わっていることを前提に設計されています。保護デバイスの定格が2 Aを超えないことを確認してください。
ステートメント 1005

電源コネクタの接続

ステップ 1	電源コネクタを ISA 3000 の前面パネルにあるレセプタクルに差し込みます。
ステップ 2	ラチェットトルクフラットヘッドドライバを使用して電源コネクタ両端の非脱落型ネジを2インチポンド(0.23 N-m)で締め付けます。 デバイスのテスト中は、電源は1つで十分です。デバイスを設置して2つ目の電源を使用する場合、プライマリ電源コネクタ(DC-A)の下の2つ目の電源コネクタ(DC-B)に対してこの手順を繰り返してください。 デバイスを設置する際は、偶発的な接触で障害が発生しないように、電源コネクタからの導線を固定します。たとえば、タイラップを使用して導線をラックに固定します。



警告

非脱落型ネジをしっかりと締めないと、コネクタが誤って取り外されたときに、電気アークが発生する場合があります。ステートメント 397



警告

電源が入った状態で電源およびアラーム コネクタを接続または接続を取り外すと、電気アークが発生する可能性があります。これは、危険な場所での設置中に爆発を引き起こす原因になる可能性があります。デバイスおよびその他の回路の電源がすべて切断されていることを確認してください。電源が誤ってオンにならないようにし、そのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 1058

ISA 3000 ポートへの接続

危険な場所の場合、宛先ポートに接続する際に次の警告に従ってください(ギガビット イーサネットとコンソールポート)。



警告

デバイスまたはネットワーク上のデバイスに電源が入った状態でコンソール ケーブルを接続したり、切断したりすると、電気アークが発生する可能性があります。これは、危険な場所への設置中に爆発を引き起こす原因となります。電源が入っていないか、またはそのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 1080



警告

デバイスまたはネットワーク上のデバイスに電源が入った状態でポートにケーブルを接続したり、接続を取り外したりしないでください。電気アークが発生する可能性があります。これは、危険な場所への設置中に爆発を引き起こす原因となります。デバイスの電源が切断されていることと、電源が誤ってオンにならないことを確認したり、そのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 1070

USB ポートへの接続



(注)

USB ポートへの接続

- USB ポートへの接続は、危険ではない環境でのみ行ってください
- ISA 3000 を危険な環境に配置する前に、USB ポートのカバーを取り付ける必要があります

USB ポートへの接続の詳細については、Cisco.com にある『Cisco ISA 3000 Hardware Installation Guide』を参照してください。

オプションの手順

危険な環境にデバイスを設置する方法の詳細については、『Cisco ISA 3000 Hardware Installation Guide』(Cisco.com)を参照してください。

危険な場所でフラッシュ カードまたはアラーム配線の取り付けまたは取り外しを行う場合は、次の警告に従ってください:



注意

ラチェット式トルク フラットヘッド ドライバを使用して、電源コネクタの非脱落型ネジを、最大推奨トルクである 2 インチ ポンド (0.226 N-m) のトルクで締め付けます。



警告

電源が入った状態で電源およびアラーム コネクタを接続または接続を取り外すと、電気アークが発生する可能性があります。これは、危険な場所での設置中に爆発を引き起こす原因になる可能性があります。デバイスおよびその他の回路の電源がすべて切断されていることを確認してください。電源が誤ってオンにならないようにし、そのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 1058



警告

電源がオンになっている場合は、フラッシュカードの抜き差しは行わないでください。電気アークが発生する可能性があります。これは、危険な場所への設置中に爆発を引き起こす原因となります。電源が入っていないか、またはそのエリアが危険でないことを確認してから、作業を進めてください。ステートメント 379

危険な場所に関する標準規格およびマーキングの文字列

危険な場所の認証および証明には次の標準規格が使用されました。

ANSI/ASA 12.12.01-2013

CAN/CSA C22.2 No. 60079-0-11 Ed. 2

CAN/CSA C22.2 No. 60079-15-12 Ed. 1

CSA C22.2 No. 213-M1987

EN 60079-0:2012+A11:2013

EN 60079-15:2010

IEC 60079-0 第 6 版

IEC 60079-15 第 4 版


UL 60079-0、第 5 版、2009-10-21

UL 60079-15、第 3 版、2009-7-17

ISA 3000 では危険な場所について次の文字列が使用されています。

Class 1, Div 2, Groups A B C D

Class I, Zone 2, Ex nA nC IIC T4 Gc X

 II 3G, Ex nA nC IIC T4 Gc

DEMKO 15ATEX 1523X

Class I, Zone 2, AEx nA nC IIC T4 Gc

EMC 情報

EMC クラス A の通知および警告

ステートメント 340: CISPR22 に関するクラス A の警告

Warnung Dies ist ein Produkt der Klasse A. Bei der Verwendung dieses Produkts im Haus- oder Wohnungsbereich kann es zu Funkstörungen kommen. In diesem Fall muss der Benutzer u. U. angemessene Maßnahmen ergreifen.

このページは意図的に空白になっています。

产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
金属部件 (包括紧固件)	×	○	○	○	○	○
印刷电路板组件和元件	×	○	○	○	○	○
缆线和缆线组件	×	○	○	○	○	○
塑料和聚合物部件	○	○	○	○	○	○
显示器, 包含灯泡	×	×	○	○	○	○
除印刷电路板外的其他电子组件	×	○	○	○	○	○
光学玻璃材料	×	○	×	○	○	○
干电池	○	○	○	○	○	○

○: 代表此种部件的所有均质材料中所含的该种有毒有害物质均低于中华人民共和国信息产业部颁布的《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求》(SJ/T 11363-2006)规定的限量。

×: 代表此种部件所用的均质材料中, 至少有一类材料其所含的有毒有害物质高于中华人民共和国信息产业部颁布的《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求》(SJ/T 11363-2006)规定的限量。

以销售日期为准, 此表显示在“思科系统公司”的电子信息产品部件中何处存在这些有毒有害物质。请注意, 并非上列所有部件都包含在内装产品中。

除非产品上另有标记, 所有内附产品及其部件的“环保使用期限”均由此显示的符号表示。此环保使用期限只适用于产品手册中所规定的使用条件。




(注) この表は、中華人民共和国に出荷される製品に要求される規制文書です。

シスコ、およびシスコ ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

♻️ Printed in the USA on recycled paper containing 10% postconsumer waste.